鶴亀屋繁盛記１　夜半の雛　和田はつ子

鶴亀屋 竹蔵（亀田竹之助 旗本次男）―まつ恵（女房）
　きり乃（娘）、煙草問屋 加納屋 おまき（亡母）―豪右衛門
　おたね（まつ恵の祖母）
鶴川梅太郎（旗本隠居）
筒井弥平治（同心）、桜和馬（同心見習い）

村田屋 重吉（米問屋）―おせん（女房）、おきく（娘）
　喜助（大番頭）、おえい（小女）、治助（手代）
　おふゆ（妾）
齋藤屋 三郎兵衛（油問屋）

大七（大工）、智吉（息子）
吉平（大工）―おたみ（女房）、小吉（息子）
高岡新之助（手習い師匠）
橋本屋 忠兵衛（両替商）―おしの（女房）、おみよ（娘）
　儀平（大番頭）、光吉（手代）、おきみ（手伝い）
ひまわり長屋：おとら、およし―さつき（娘　猫の主）
衣屋 絹平（息子）
時雨処 三原平左衛門（茶屋）
風祭（水茶屋）達吉（さがし屋）、とも（仲居）